

ONLY 1 オンリーワン 企業紹介

いしころ合同会社

本場大館
きりたんぽ
手帖

KIRITANPO HANDB

2018年版

秋田名物本場大館

わたし、ここで

おおたて暮らし



クリエイティブの力で地域活性化を!

デザイナーとしての実績と東京藝術大学で助手として地域アートプロジェクトに携わった経験を持つ。「アートNPOゼロダテ」の立ち上げ後、独立。2018年7月に「いしころ合同会社」を設立した。

クリエイティブの力で 地域の課題を解決

道端に転がる石ころのような何気ないものでも、クリエイティブの力で光らせたい。社名に込めた想いを日々、様々な形で表現しているのがいしころ合同会社の石山拓真代表だ。

「人口減少や少子高齢化など地方はどこも課題が山積みです。デザインといえば広告や製品をイメージする人が多いと思いますが、デザインとは暮らしをより豊かにする仕組みのこと。課題の多いローカルにこそ、デザインの力が必要です」。

地域が誇る特産品「大館とんぶり」や「山菜」の新しいPR方法や、若い世代にスポットをあてた大館市移住PRムービーの制作など、石山デザイン事務所時代から、人ととのつながりを大切に活動してきた石山代表は、地元に昔からある素材を活かしながら、より豊かに暮らすためのアイデアを意欲的に提案し続けている。

その視点は依頼された案件だけに留まらない。近年新たな観光スポットとして注目されている「十ノ瀬 藤の郷」は、石山代表が自ら仕掛けた地域情報のポータルサイト「citysite.link」やInstagramでの

紹介がきっかけとなり、地元の限られた人しか知らなかった無名の地は、今や全国から期間中20,000人以上が集まる名所となった。

人が集まる場所をつくり 新しいモノ・コトを生み出す

クリエイティブの力が加わることで、地域は明確に変化し、新しい循環が起きている。2018年8月にオープンした情報発信拠点「MARUWWA(マルウワ)」もそのひとつだ。コワーキングスペースやシェアオフィスを主婦から高校生まで幅広い年代層が気軽に活用している。

「個人で独立したときにも、こんな場所があれば良いなと思っていたんです。起業や創業をめざし、「このまちで暮らし続けたい」と思う人たちを支援できれば嬉しいですね」。

現在、第2の拠点づくりもスタートした。2019年10月には大町商店街にママが運営する子育て・小商い・塾を軸にしたMARUWWA“ニコメ”が誕生予定だ。ふるさと納税を利用したガバメントクラウドファンディングで全国から応援を募集する。人が集まる場所をつくり、新しいモノ・コトを生み出す石山代表の力は、この地域をますます輝かせていく。



代表
石山 拓真
Takuma Ishiyama

いしころ合同会社

〒017-0044
秋田県大館市御成町1丁目12-27
わっぽビルヂング2F MARUWWA
TEL. 0186-59-6777
FAX. 0186-59-6776
<http://ishicoloco.com/>

会社概要

石山デザイン事務所を2018年7月に「いしころ合同会社」へ統合。グラフィック・ウェブ・映像等のデザイン業務全般の他、MARUWWAの運営も行う。

